飯田市
IIDACITY

飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業【第6弾】

令和2年11月
飯田市

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業により行う事業及び事業費
総事業費 62,828千円

①事業者等への支援 8,651千円

- 〇雇用調整助成金の申請費用の補助　※第1弾、第5弾からの追加分
- 〇地域子育て支援拠点施設の感染症予防対策への支援
- 〇発達センターひまわりの感染防止対策のための資材整備

②個人への支援 51,623千円

- 〇飯田市出身学生の感染症検査費用及び帰省費用の補助
- 〇成人式に参加する新成人への抗原検査費用の補助
- 〇高齢者、介護医療従事者等への抗原検査費用の補助

③地域の医療を守る 1,500千円

- 〇休日夜間急患診療所の施設整備
- ＜再掲＞介護医療従事者等への抗原検査費用の補助

④教育現場への対応 911千円

- 〇校外活動延期等への支援　※第1弾、第5弾からの追加分

⑤その他の対策 143千円

- 〇飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の開設

①事業者等への支援
「雇用（働く人）への支援」「感染再拡大への対応」

○雇用調整助成金の申請費用の補助　（6,000千円）【市】

・申請書類の作成のため社会保険労務士に支払った費用の一部を補助します。 ※第1弾、第5弾からの追加分

産業振興課
22-4511（内線3511）

○地域子育て支援拠点施設の感染症予防対策への支援　（2,351千円）【国】【県】【市】

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した相談支援体制（テレビ電話を活用した相談支援、オンライン会議用の通信機能を備えた端末機器等）を整備した施設に、環境整備に係る経費を補助します。

子育て支援課
22-4511（内線5346）

①事業者等への支援
「感染再拡大への対応」

○発達センターひまわりの感染防止対策のための資材整備　（300千円）【県】

・感染予防対策用の資材を整備します。

子育て支援課
23-6097

②個人への支援　～ Back to　飯田キャンペーン ～
「飯田市出身学生のふるさと帰省支援」

〇飯田市出身学生の感染症検査費用及び帰省費用の補助
（28,662千円）【市】

・コロナ禍において、不安な日々を過ごしながら学業に励んでいる飯田市出身の学生が、年末年始に安心してふるさとに帰省できるように、事前に検査を受けて帰省する場合の、PCR検査または抗原定量検査の費用の一部及び帰省費用（交通費）の一部を補助します。

・対象者　飯田市及び下伊那郡の地域外に居住し、検査を受けて帰省した学生

・補助額　PCR検査費用　上限額 18,000円
　抗原定量検査費用　上限額　6,000円
　帰省費用（交通費）　定額　2,000円

結いターン移住定住推進室
22-4511（内線5443）

・対象帰省期間　令和2年12月19日（土）～令和3年1月11日（月・祝）

②個人への支援
「新成人を成人式に暖かく迎えるための支援」

〇成人式に参加する新成人への感染症検査費用の補助
（3,756千円）【市】

・飯田下伊那地区外に在住の新成人が、飯田市成人式に安心して参加できるよう、成人式直前に実施する抗原定量検査の費用の一部を補助します。

・対象者　成人式参加者で飯田下伊那地区外に在住する新成人

・補助額　抗原定量検査 上限額6,000円

・検査期間　令和3年1月8日（金）～令和3年1月10日（日）

・検査機関　瀬口脳神経外科病院、中部公衆医学研究所
　下伊那厚生病院

飯田市公民館
22-1132

②個人への支援
「高齢者、介護医療従事者等への抗原検査費用の助成」

飯田市

○高齢者、介護医療従事者等への抗原検査費用の補助

（19,205千円）【国】【市】

① 65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する方が本人の希望により新型コロナウイルス感染症に係る抗原検査を受けた場合に、負担額の一部を助成します。

・補助額　　抗原定量検査 上限額 6,000円（うち国3,000円）

② 市内の医療機関、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所の業務に従事する方が新型コロナウイルス感染症に係る抗原検査を受けた場合に、負担額の一部を助成します。

・補助額　　抗原定量検査 上限額4,000円

保健課
22-4511（内線5510）

③地域の医療を守る
「安心できる医療の提供」

飯田市

○休日夜間急患診療所の施設整備　（1,500千円）【県】【市】

・発熱患者の外来を想定したオンライン診療に対応するため、施設整備を行います。

保健課
22-4511（内線5510）

＜再掲＞

○介護医療従事者等への抗原検査費用の補助

・市内の医療機関、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所の業務に従事する方が新型コロナウイルス感染症に係る抗原検査を受けた場合に、負担額の一部を助成します。

・補助額　　抗原定量検査 上限額4,000円

④教育現場への対応
「校外活動への支援」

○校外活動延期等への支援　(911千円)【市】

・修学旅行等の延期又は中止によるキャンセル料を補助します。

※第1弾、第5弾からの追加分

学校教育課
22-4511(内線3713)

⑤その他の対策
「専門家会議の開設」

○新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の設置・運営
(143千円)【市】

・新型コロナウイルス感染症に係る専門家会議を設置し、対策全般にわたる意見を伺います。

危機管理室
22-4511(内線2440)

※これまで実施してきた事業の進捗状況を考慮し、財源を確保

【参考】これまで実施してきた主な緊急対策事業

第①弾 ～緊急対応～　108億5,720万円

○休業要請等に伴う事業者への支援　○事業者への家賃補助　○飲食店への支援
○特別定額給付金の給付　○子育て世帯臨時特別給付金の給付
○1人1台タブレット端末の年度内整備　○地域外来・検査センターの設置及び運営
○市立病院の資機材整備　など

第②弾 ～産業とくらしの下支え～　5億4,521万円

○全業種に対して、新たに給付金を支給　○宿泊業者への特例支援金
○宿泊業者等に対して、新たに給付金を支給　○児童扶養手当の上乗せ給付
○福祉施設等、保育所、医療機関等の感染症対策への支援
○飯田市出身の学生応援プロジェクト　など

【参考】 これまで実施してきた主な緊急対策事業

第③弾 ～公助から共助へ～

7億1,400万円

- ○飯田商工会議所と連携したプレミアム商品券事業による地域消費の喚起
- ○「がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン」による観光需要の喚起
- ○ひとり親世帯に対する臨時特別給付
- ○小中学校におけるICT教育推進に向けたネットワーク環境の整備　など

第④弾 ～新しい日常へ・感染再拡大への備え～

13億1,114万円

- ○新たな生活様式に適応するための事業所の感染症対策への支援
- ○中小企業振興資金「新型コロナウイルス対策資金」の新設
- ○サテライトオフィス等の開設への支援
- ○乳幼児健診等の実施に向けた保健センターの設備改修
- ○スマートフォンを用いた公金収納システムの導入

【参考】 これまで実施してきた主な緊急対策事業

第⑤弾 ～飯田らしい新たな日常へ～

5億9,701万円

- ○地元企業のプロフェッショナル人材確保への支援
- ○公共交通事業者（高速バス）の感染症予防対策への支援
- ○地域外来・検査センター従事医師等に対する罹患補償
- ○小学校における特別教室への空調設備の整備　など